

秋号

伝統芸能

日本の祭り

愛媛県 新居浜市
「新居浜太鼓祭り」

さあ、出かけよう!!

胸が高鳴る…心が踊る…「日本の祭り」。
古より受け継がれ、歴史と文化に彩られた
日本の「伝統芸能」がここにある。



岩手県 釜石市
「釜石虎舞」

島根県 浜田市
「石見神楽」

熊本県 八代市
「八代妙見祭」

この冊子の内容は右記のホームページからご覧になれます。地域伝統芸能活用センター <http://www.dentogei.or.jp>

この冊子は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



日本の祭りには熱くもえたぎる「心」がある 伝統芸能には古より継承された「心」がある

地域伝統芸能受賞祭事を中心に選出しています

実施日 各集落 毎年11月末～翌年2月
観光神楽は高千穂神社神楽保存館にて年中毎日公演

宮崎県 高千穂町 高千穂の夜神楽

実施日 毎年10月15日から18日までの4日間
今年は10月15日(月)～18日(木)



愛媛県 新居浜市 新居浜太鼓祭り

実施日 毎年12月2・3日
今年は12月2日(日)～3日(月)



埼玉県 秩父市 秩父祭

実施日 ※日本石見神楽大会
毎年11月中旬 日曜
今年は11月18日(日)



島根県 浜田市 石見神楽

⑥ 11月/浜田市「石見神楽」 P4

③ 10月/新居浜市「新居浜太鼓祭り」 P3

11月/防府市
「防府天満宮御神幸祭」

11月/唐津市「唐津くんち」

④ 10月/長崎市「長崎くんち」 P4

⑦ 11月/八代市「八代妙見祭」 P5

⑧ 11月/高千穂町「高千穂の夜神楽」 P5

12月/輪島市「奥能登あえのこと」

② 10月/鳥取市「麒麟獅子舞」 P3

12月/浜松市「秋葉の火まつり」

10月/伊賀市「上野天神秋祭」

10月/京都市「時代祭」

10月/宮古島「宮古島のパーントゥ」

12月/むつ市「下北の能舞」

12月/男鹿市「男鹿のなまはげ」

11月/飽海郡「遊佐町民俗芸能公演」

① 10月/釜石市「釜石虎舞」 P3

10月/二本松市「二本松ちょうちん祭」

⑨ 12月/棚倉町「七座の神楽、太々神楽」 P5

⑤ 11月/渋川市「上三原田歌舞伎」 P4

10月/日光市「日光東照宮渡祭」

⑩ 12月/秩父市「秩父祭」 P6

目次 CONTENTS

- 日本各地の祭り・伝統芸能分布図 P1・P2
- ① 釜石市「釜石虎舞」 P3
- ② 鳥取市「麒麟獅子舞」 P3
- ③ 新居浜市「新居浜太鼓祭り」 P3
- ④ 長崎市「長崎くんち」 P4
- ⑤ 渋川市「上三原田歌舞伎」 P4
- ⑥ 浜田市「石見神楽」 P4
- ⑦ 八代市「八代妙見祭」 P5
- ⑧ 高千穂町「高千穂の夜神楽」 P5
- ⑨ 棚倉町「七座の神楽、太々神楽」 P5
- ⑩ 秩父市「秩父祭」 P6
- 地域伝統芸能活用センターより P6

岩手県
釜石市

釜石虎舞



実施日

毎年10月中旬
今年は10月19日(金)~21(日)

平成10年7月市無形文化財に指定

釜石の虎舞の由来は今から約830年程前、鎮西八郎為朝の三男で陸奥の国を領有していた閉伊頼基が、将士の士気を鼓舞するため虎の着ぐるみを着けて踊らせたと言われます。現在は、浜町の尾崎神社の御祭神として奉られ、毎年十月の中旬に「釜石まつり」が奉納されています。江戸時代中期の船乗りは「板子1枚、下は地獄」と言われ、漁師の家族にとつて無事帰港することが何よりの祈願でありました。「虎は1日にして千里行って千里帰る」ということわざから、無事帰ることを念じ、虎の習性に託して踊った虎舞が沿岸領民の間に広がっていきました。

アクセス

電車：JR釜石線「釜石駅」下車
車：釜石自動車道「東和IC」



釜石観光物産協会

<http://www.16.plala.or.jp/kamaishi-kankou/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。



鳥取県東部広域行政管理組合

<http://www.east.tottori.tottori.jp/kirinjishi/index.html>

鳥取県
鳥取市

麒麟獅子舞



実施日

各地にて毎年3~7月および9~11月
うち秋の県指定無形民俗文化財麒麟獅子舞は
10月14日(日)、28(日)

因幡地方の原型を今に伝える伝統の舞

国選択無形民俗文化財・麒麟獅子舞は、聖獣麒麟をかたどった獅子頭を被り胴褌に大人2人が入って舞う獅子舞です。獅子舞にはよく天狗などの獅子のあやし役がつきますが、麒麟獅子舞においては、赤い面・髪を猩々と呼ばれる先導役に導かれて舞いをを行います。その舞いは幽玄で神秘的、なおかつ他で見ることの出来ない因幡地方独特のものです。麒麟獅子舞は今から約350年前、鳥取の初代藩主池田光仲により興されたとされ、鳥取県の東部(因幡地方)兵庫県の北部の一部に伝わり、現在も140を越える麒麟獅子舞が毎年神社に奉納されています。

アクセス

電車：10/14 大和佐美命神社 JR「鳥取駅」下車
10/14 澤神社 若桜鉄道「八東駅」下車
10/28 むし井神社 JR「智頭急行「智頭駅」下車

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

愛媛県
新居浜市

新居浜太鼓祭り



実施日

毎年10月中旬
今年は10月15日(月)~18(木)

50台以上の豪華絢爛な太鼓台が見事

四国三大祭りの一つに数えられる世界に誇る伝統行事です。太鼓台の起源は、現在のところ資料では確認されておきませんが、その起源は平安時代あるいは鎌倉時代までさかのぼると言われています。金糸で刺繍された豪華絢爛な布団締めや幕を付けた太鼓台は、高さ約12~13m、幅3.4m、重さ3tで約150人の「かき夫」と呼ばれる男たちが支え担ぎます。祭り期間中は全国各地から観光客が集まり、市内は祭り一色となって太鼓の音が鳴り響きます。各太鼓台は、地元自治会や青年団などによって維持管理されています。

アクセス

電車：JR予讃線「新居浜駅」下車
車：松山自動車道「新居浜IC」



新居浜市経済部運輸観光課

<http://www.city.niijima.lg.jp/kanko/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

長崎県 ながさき 長崎市 **長崎くんち**



実施日 毎年10月7・8・9日の3日間

7年連続観覧して初めて演し物が一巡

長崎くんちは、長崎の氏神「諏訪神社」の秋季大祭で寛永年間にはじまり370余年の歴史をもつ祭りです。歴代の長崎奉行が奨励したこともあって年々盛んとなり、異国情緒豊かで豪華絢爛な祭礼として今に伝えられています。奉行踊の演し物には、龍踊・鯨の潮吹き・太鼓山(コッコデショ)・本踊・阿蘭陀万歳などの多彩な種類と内容があり、踊町は7年で一巡。昭和54年には国の重要無形民俗文化財に指定されました。寛永11年(1634)二人の遊女が諏訪神社神前に謡曲「小舞」を奉納したことが「長崎くんち」の始まりと言われています。



アクセス

電車：JR「長崎駅」下車
車：長崎自動車道「長崎IC」經由長崎出島道路終点

長崎伝統芸能振興会
<http://www.nagasaki-kunchi.com/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

群馬県 上三原田歌舞伎



実施日 不定期(11月頃)

なんと、舞台操作技術も文化財?

例年11月上旬に地元の中学生のこども歌舞伎や農村歌舞伎を上演しています。赤城山を背に立つ上三原歌舞伎舞台は、文政2年(1819)に地元の大工により建てられたもので、回り舞台や二重のセリフなど全国的にも例を見ない特殊な機構を持つ舞台は現存する農村舞台の中でも極めて貴重なものとして、昭和35年に国の重要有形民俗文化財に指定されています。平成8年から毎年11月に歌舞伎の演目が上演され、毎年1千前後の観客があり、平成19年度の地芝居サミットでは3千人以上の観客を集めました。

※平成22年度～25年度の4年間で舞台の修理をしています。今後の公演はこの修理が完成した後に予定しています。



アクセス

電車：JR上越線・吾妻線「渋川駅」下車
車：関越自動車道「伊香保・渋川IC」

渋川市教育委員会
<http://www.city.shibukawa.gunma.jp/kankou/rekishi/bunkazaihogoka.html>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

島根県 いわみかくら 浜田市 **石見神楽**



実施日 ※日本石見神楽大会 毎年11月中旬 日曜
今年は11月18日(日)

起源は室町時代後期とか…

石見神楽は、全国的にファンを持つ島根県西部の郷土芸能です。石見地区の各集落、町の神社祭礼の際に奉納され、春・夏・秋で数百回奉納されています。日本石見神楽大会は、浜田石見神楽社中連絡協議会加盟団体を中心に県内外の神楽団体をゲストに迎え、人気社中(上演団体)による神楽をじっくり堪能できる秋の風物詩です。資金面から当日の運営まで一切を上演団体が切り盛りする「心意気」が全面に押し出された「日本石見神楽大会」は今年も浜田駅前石央文化ホールにて開催されます。

アクセス

電車：JR「浜田駅」下車
車：浜田自動車道「浜田IC」



浜田市観光振興課
http://www.city.hamada.shimane.jp/kankou/kagura/ikagura_hamada.html

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

熊本県 やつ しろ みよう けん さい
八代妙見祭
 八代市



実施日 毎年11月22日・23日

江戸時代初期から伝承された文化財

この祭は、八代の城下町を治めてきた歴代城主のもとで発展した大規模な行事です。九州南部を代表する都市祭礼の一つとして約380年の伝統があります。現在は毎年11月22日にお下り(おくだり)行列が行われ、行事のメインは23日に行われる「お上り」行列で、市中心部の塩屋八幡宮から八代神社(妙見宮)までの約6kmの道程を、獅子を先頭に神輿や笠鉦、花奴、鉄砲隊、神馬、亀蛇、飾馬など多彩な出し物から構成される行列が賑やかに練り歩きます。「八代妙見祭の神幸行事」の名称で平成23年3月に国指定重要無形民族文化財に指定されました。



アクセス 電車：JR鹿児島本線・肥後線・肥後おれんじ鉄道線「新八代駅」下車
 車：九州自動車道「八代IC」

八代妙見祭保存振興会
<http://www.myouken.com/toiawase.html>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

宮崎県 たか ち ほ よ かく ら
高千穂の夜神楽
 西臼杵郡 高千穂町



実施日 各集落 毎年11月末～翌年2月
 観光神楽は高千穂神社神楽保存館にて年中毎日公演

夜神楽三十三番より4番の舞を公開

高千穂地方に伝承される神楽は、天照大神が天岩戸に隠れた折りに岩戸の前で天鈿女命が調子面白く舞ったのが始まりとされています。古来、永い間、高千穂宮を中心にこの神楽を伝承して今日に及んでいます。昭和53年に国の重要無形民族文化財の指定を受けました。その伝承は遠く、神楽研究家の間では平安末期から鎌倉時代にかけて成立したと言われています。高千穂の夜神楽は、毎年11月末から翌年2月にかけて町内各地区にて33番の夜神楽を夜を徹して奉納し、秋の実りに対する感謝と翌年の豊穡を祈願するものです。観光神楽は高千穂神社神楽保存館にて年中毎日公演しています。



アクセス 電車：JR「熊本駅」より特急バス、JR「延岡駅」より路線バス
 車：九州自動車道「松橋IC」

高千穂町観光協会
<http://takachiho-kanko.info/event/yokagura.php>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

福島県 しち ざ かく ら だい だい かく ら
七座の神楽・太々神楽
 東白川郡 棚倉町



実施日 毎年12月の第2土・日曜日
 今年は12月8日(土)～9日(日)

八槻都々古別神社「霜月大祭」

霜月大祭は、毎年12月に八槻都々古別神社で行われます。この神社は、格式の高い奥州一宮として古来より信仰を集めてきました。歴代領主はもちろん、源義家や徳川光圀にも崇敬していたと言われています。拝殿では供物と祝詞があげられ、一年の安泰と五穀豊穡を祈願して、御神楽(七座の神楽、太々神楽)が奉納されます。演奏や舞で神をもてなすこの御神楽は、県の指定重要無形民族文化財に登録されています。境内周辺には露店が立ち並び「八槻市」として、名物のゆず、しょうが、農産物、農具などを買い求める多くの参拝客で賑わいます。

アクセス 電車：JR水郡線「近津駅」下車
 車：東北自動車道「白河IC」



棚倉町役場 商工農林課
<http://www.town.tanagura.fukushima.jp/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

埼玉県
秩父市

秩父祭



実施日

毎年12月2・3日

三百有余年の歴史、日本三大曳山祭りの一つ

秩父の総社・秩父神社の例大祭です。京都の祇園祭、飛騨の高山祭とともに「日本三大曳山祭」に数えられています。

秩父祭では、重要有形民俗文化財に指定されている屋台6基の屋台行事（笠鉦、屋台の曳行、屋台での子供歌舞伎、曳き踊りの上演）や神楽の奉納が行われます。特に3日の夜、最大20tもある屋台・笠鉦の曳行でお旅所への急な団子坂を引き上げる様子は大迫力です。また、「秩父夜祭」になくてはならない冬の夜空に舞う花火は必見です。

アクセス

電車：秩父鉄道「秩父駅」・西武秩父線「西秩父駅」下車
車：国道140号

秩父観光協会秩父支部

<http://www.chichibuji.gr.jp/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

地域伝統芸能活用センターよりご案内



郡山文化センター(イメージ)

地域伝統芸能全国大会 福島大会 ふるさとの祭り2012

題字:菊池錦子氏

錦秋の福島路で皆様をお待ちしています!

被災により一時中断を余儀なくされた伝統芸能の再開を通じて、
復旧・復興に向けて確かな歩み続けるふくしまの姿と、魅力溢れるふるさとの良さを全国に発信します。

開催期間／平成24年10月27日(土)～28日(日)

郡山市民文化センター

10月27日(土)／13時30分～17時
10月28日(日)／11時～15時30分

会津総合運動公園

10月27日(土)／10時～17時
10月28日(日)／10時～15時30分

※祭りパレードも予定されています

郡山駅前エリア

10月27日(土)／10時～17時
10月28日(日)／10時～15時30分

※祭りパレードも予定されています

伝統芸能体験・伝統芸能展示 伝統工芸物販・実演・伝統工芸体験工房コーナー



伝統芸能体験(イメージ)



伝統芸能体験(イメージ)



伝統工芸実演(イメージ)

10月27日(土)／13時30分～17時 郡山市民文化センター
10時30分～17時 郡山駅前・会津総合運動公園
10月28日(日)／11時～15時30分 郡山市民文化センター
10時～15時30分 郡山駅前・会津総合運動公園

ふれあいイベント

伝統芸能の道具や衣装等の展示また、伝統芸能の踊り・演奏の体験等をお楽しみいただけます。また、伝統工芸品等の製作実演販売を行うコーナーや伝統工芸体験工房コーナーでお楽しみいただけます。



伝統工芸体験(イメージ)

観光物産コーナー ご当地グルメコーナー

福島県内の観光物産コーナーや伝統的な郷土メニュー、地域起こして開発されたメニューなど、県内のご当地グルメの数々をご賞味ください。



福島円盤餃子

出演予定団体／・八槻都々古別神社御田植(福島県・棚倉町)・石見神楽(島根県)・傳練堂総合芸術団(台湾)・請戸の田植踊(福島・浪江町)・YOSAKOIソーラン「平岸天神」(北海道)・御陣乗太鼓(石川県)・エイサー(沖縄県)・小松彼岸獅子舞(会津若松市)・扇の舞「釜山市立舞踊団」(韓国)・郡山うねめ太鼓(郡山市)・龍舞 神戸市立兵庫商業高校「龍獅團」(兵庫県)・釜石虎舞(釜石市)・檜枝岐歌舞伎(福島県・檜枝岐村)・花笠踊り(山形県)等 ※都合により、出演団体に変更となる場合があります。

宝くじは、
地方自治体の公共事業等に
幅広く使われています。

ワクワク、
続々。



宝くじの収益金は、
病院や検診車、図書館や動物園、
災害に強い街づくり、
緑あふれる公園、美術館など、
皆様の暮らしに役立てられています。